



平成 22 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 徳植 桂治
(コード番号 5233 東証第 1 部、福証)
問合せ先 総 務 部 長 吉田 道夫
(T e l 0 3 - 5 5 3 1 - 7 3 3 4)

子会社（秩父鉄道株式会社）の業績予想（連結・個別）
の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である秩父鉄道株式会社（コード番号 9012、JASDAQ）は、別添資料の通り平成 22 年 3 月期の業績予想（連結・個別）を修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当修正に伴う当社の連結業績への影響はありません。

以 上

各 位

会社名 秩 父 鉄 道 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 荒 船 重 敏
 (JASDAQ・コード 9 0 1 2)
 問合せ先 取締役総務部長 赤 岩 一 男
 (TEL 048 - 523 - 3311)

特別利益及び特別損失の発生ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）において、下記のとおり特別利益及び特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせすると共に、平成 22 年 2 月 12 日の第 3 四半期決算短信にて公表いたしました平成 22 年 3 月期連結業績予想及び平成 21 年 8 月 12 日に公表いたしました個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益及び特別損失の発生の内容

特別利益として、自治体の要請による当社施設に係る工事負担金等の受入額 1 3 4 百万円及び当社設備投資への補助金 8 0 百万円を計上いたします。

また、特別損失（固定資産圧縮損）として当該工事負担金等受入額及び補助金により取得した資産の取得原価から直接減額した金額 2 0 8 百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 5,800	百万円 75	百万円 40	百万円 30	円 銭 2.01
今 回 修 正 予 想 (B)	5,582	78	53	100	6.75
増 減 額 (B-A)	△218	3	13	70	—
増 減 率 (%)	△3.8	4.0	32.5	233.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	6,263	150	128	△45	△3.02

(2) 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,480	百万円 90	百万円 40	百万円 40	円 銭 2.69
今回修正予想(B)	4,182	60	59	113	7.61
増減額(B-A)	△298	△30	19	73	—
増減率(%)	△6.7	△33.3	47.5	182.5	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	4,488	125	113	△41	△2.79

修正の理由

(連結)

売上高につきましては、運輸業全般において景気低迷の影響が大きく全事業としては 218 百万円の減少となる見込みです。利益につきましては労務費・修繕費を中心に固定費の圧縮に努めた結果営業利益、経常利益はそれぞれ 3 百万円、13 百万円増加するほか、土地再評価法に基づき再評価した事業用地の一部を売却したことにより、再評価に係る繰延税金負債を「法人税等調整額」として 51 百万円戻し入れ計上し、当期純利益は 70 百万円増加する見込みであります。

(個別)

連結業績の修正理由と同一の主要因により、売上高が 298 百万円減少し営業利益も 30 百万円減少する見込みであります。また関係会社への債権回収に伴う貸倒引当金戻し入れ 21 百万円等により営業外損益が改善したこと、及び上述の「法人税等調整額」51 百万円戻し入れ計上により経常利益、当期純利益はそれぞれ 19 百万円、73 百万円増加する見込みであります。

以 上